

日々是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

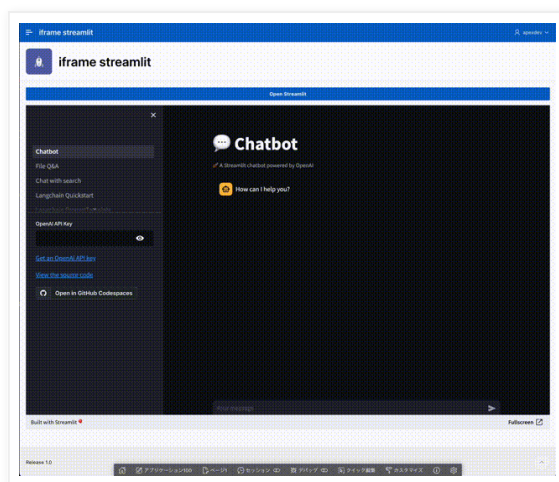
2024年5月15日 水曜日

Streamlitで作成したアプリケーションをOracle APEXのURLリージョンに埋め込む

Streamlitで作成したアプリケーションをOracle APEXのURLリージョンに埋め込んでみます。

埋め込みのテストには、StreamlitのGenerative AIのexample codeとして紹介されているアプリケーションを使用します。

Oracle APEXのURLリージョンとしてStreamlitのアプリを埋め込んだ結果です。同じ設定のURLリージョンですが、通常のページにURLリージョンを配置した場合と、非モーダル・ページにURLリージョンを配置した場合の2種類のページを作成しています。

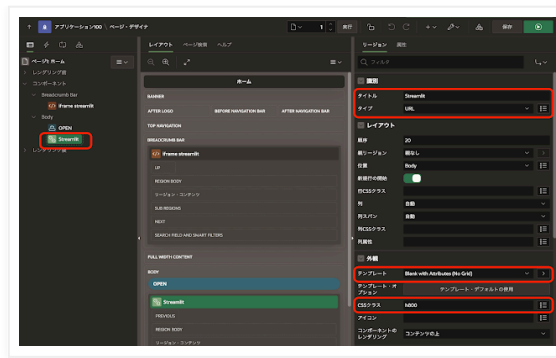


以下、簡単に実装を紹介します。

Streamlitのアプリケーションですが、exampleの<https://llm-examples.streamlit.app/>を埋め込んでいます。このStreamlitのアプリケーションをiFrameに埋め込むために、URLの引数として?embed=Trueを追加します。

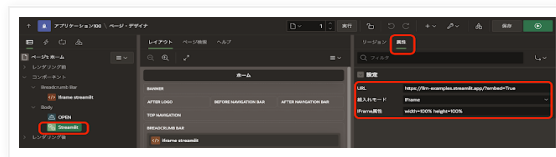
iFrameにアプリケーションの埋め込むために、リージョンを作成します。

タイプはURLを選択します。リージョンの装飾は不要なので**外観のテンプレート**として**Blank with Attributes (No Grid)**を選択します。リージョンの高さは自動調整されないため、Universal ThemeのLayout Modifiersを使って、**CSSクラス**に**h800**（高さ800px）を指定します。



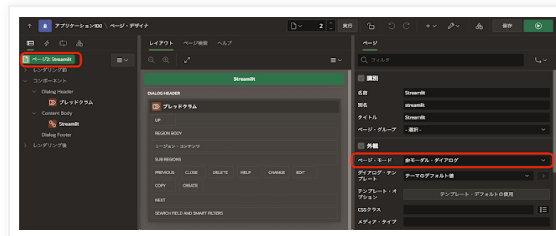
リージョンの属性を開きます。

設定のURLは<https://llm-examples.streamlit.app/?embed=True>とします。組入れモードはIFrameです。IFrame属性にwidth=100% height=100%を設定します。

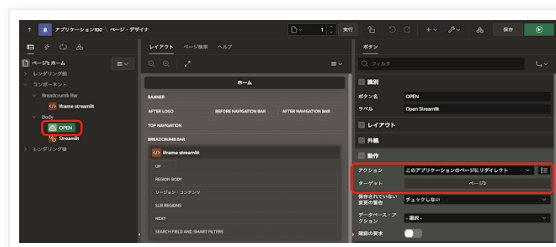


Streamlitを埋め込むリージョンの設定は以上です。

主となるAPEXアプリケーションとは独立した画面としてStreamlitのアプリケーションを開く場合は、URLリージョンを含むページの**外観のページ・モード**を**非モーダル・ダイアログ**に変更します。



非モーダル・ダイアログは、通常のページと同じ手順で開きます。ボタンの動作の**アクション**として**このアプリケーションのページにリダイレクト**を選択し、**ターゲット**となる非モーダル・ダイアログの**ページ番号**を指定します。



今回の記事は以上になります。

Oracle APEXのアプリケーション作成の参考になれば幸いです。

完

[ウェブ バージョンを表示](#)

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。
こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

[詳細プロフィールを表示](#)

Powered by Blogger.